

東北自治総合研修センターにおけるクマ対策について

令和8年5月
宮城県公務研修所
東北自治研修所
宮城県市町村職員研修所

県内全域において、先月19日から「クマ出没警報」が発令されていますが、依然、ツキノワグマの目撃件数が高い水準にあること等を踏まえて、警報発令が継続されています。（令和8年5月19日（火）から同年6月18日（木）まで）

当研修センターは、山林に隣接しており、富谷市内での目撃情報もあることから、いつ、施設周辺にクマが出没してもおかしくありません。

施設を利用する皆様の安全を確保するため、下記の対策を実施・強化していますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

- 1 外出時の注意（特に早朝・夜間）
 - ・早朝・夜間の不要不急の外出は、なるべく控えてください。
 - ・コンビニエンスストア等の周辺施設へ出かける際は、出来る限り単独行動を避け、複数人で行動してください。
- 2 施設敷地内でクマを目撃した場合
 - ・絶対に近づかない！
 - ・慌てず、クマを刺激しないよう静かにその場を離れ、建物内など安全な場所へ避難してください。
 - ・速やかに事務室職員または防災センターへ通報してください。
- 3 研修センターの安全対策
 - ・施設周辺の定期的な巡回
 - ・クマ撃退スプレー、爆竹の配備

【宮城県野生鳥獣被害対策本部】 「クマ出没警報」発令を継続します

県では、先月19日から本日までの期間、県内全域に「クマ出没警報」を発令しておりますが、依然、目撃等件数が高い水準にあること等から、警報発令を継続いたします。県民の皆様には、引き続き人身被害防止のための一層の警戒をお願いいたします。

記

- 1 発令内容 クマ出没警報
- 2 対象地域 県内全域
- 3 発令期間 令和8年5月19日（火）から同年6月18日（木）まで
- 4 県民の皆様へのお願い（クマによる人身被害への注意・警戒）
 - (1) 「クマ目撃等情報マップ」を参考に、①朝夕の行動を避ける、②クマ鈴など音を鳴らす、③多人数で行動する、④生ゴミを放置しないなど、基本的な遭遇防止対策の徹底をお願いします。
 - (2) 山林内では、沢沿いや背丈の高い藪など、クマの行動ルートになる場所には近寄らないようお願いします。
 - (3) クマに遭遇したときは、急な動作をするとクマを刺激し、襲われる可能性が高いので、落ち着いて静かに背中を見せないようにして離れてください。
 - (4) クマに襲われた場合は、地面に腹ばいになり、両手で首の後ろをガードして首や頭を守ってください。

【参考情報】ツキノワグマの被害に遭わないために

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/kumatyuui.html#awanaitameni>



5 その他

- (1) 令和8年度クマ目撃等情報

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sizenhogo/r8kumamokugeki.html>



- (2) 令和8年5月のクマ目撃等件数 122件（※18日午前9時時点）

【市町村別の内訳】

仙台市36、石巻市4、気仙沼市3、白石市3、名取市4、岩沼市4、登米市6、栗原市4、東松島市4、大崎市15、富谷市5、蔵王町5、村田町2、川崎町3、丸森町1、松島町7、利府町1、大和町9、大郷町2、南三陸町4

- (3) 過去5年間におけるクマ目撃等件数の推移

年度	令和3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	(参考)8年度
目撃等件数	680件	549件	1,357件	800件	3,559件	260件
（うち4月）	(24件)	(34件)	(25件)	(32件)	(26件)	(138件)
（うち5月）	(123件)	(99件)	(96件)	(91件)	(111件)	(122件)